

令和7年9月1日

関係所属長 様

(一財)愛媛県柔道協会  
会長 大西 誠

## 第56回 愛媛県柔道大会の開催について

初秋の候、貴台ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素から本県柔道発展に対しまして、格別のご支援ならびに、ご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記大会につきまして、下記の要項にて開催いたします。ご案内申し上げますと共に、選手の派遣につきまして、ご高配の程お願い申し上げます。

### 記

1 日 時 令和7年10月12日(日) 10:00～(開館・受付 8:30～)

2 場 所 愛媛県武道館主道場(松山市市坪西町551)

3 主 催 (一財)愛媛県柔道協会

4 後 援 愛媛県・愛媛県教育委員会・(公財)愛媛県スポーツ協会・(公財)愛媛県スポーツ振興事業団  
愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛の柔道を支える会

### 5 競技種目

- (1) 第1部 (男子5人制による団体試合) (注) 初心者の出場については、6か月程度の十分な練習期間を経過し、受け身や基本動作に習熟し、試合等の攻防に対応できる実力が備わった選手以外は参加させないこと。
- (2) 第2部 (男子3人制による団体試合①)
- (3) 第3部 (男子無段者による個人試合)
- (4) 第4部 (女子3人制による団体試合)
- (5) 第5部 (男子3人制による団体試合②)

### 6 競技参加資格

- (1) 第1部 (一般、実業団(警察・刑務所含)、大学、高校 対象)
- ア 男子選手5名・補員1名。
- イ 出場選手5人の合計段位を「15段」以下とする。
- ウ 40歳以上で四段以上の選手が出場する場合その選手の段位に関係なく「3段」と計算する。また、「無段者」の場合は「初段」と計算する。
- (2) 第2部 (一般、実業団(警察・刑務所含)、大学、高校 対象)
- ア 男子選手3名・補員1名。
- イ 出場選手3人の合計段位を「6段」以下とする。
- ウ 35歳以上で三段以上の選手が出場する場合その選手の段位に関係なく「2段」と計算する。また、「無段者」の場合は「初段」と計算する。
- エ 出場する選手(補員1人含む)は、本年の愛媛県柔道選手権大会・愛媛県体重別選手権大会に出場し、各大会ベスト8以上に進出している選手、および、それらの選手と同等以上の実力があると思われる選手は参加できない。
- オ 高校生の場合は、前記エの場合の他に、本年度の四国高校選手権(個人・団体)に出場した選手は参加できない。
- (3) 第3部  
一般・高校生の男子無段者による個人試合。
- (4) 第4部  
女子選手3名・補員1名。

(5) 第5部（一般、社会人、愛好者等対象（道場対抗））

ア 男子選手3名・補員1名。（ただし、実業団（警察・刑務所含）、高体連、学柔連登録者は対象外）

イ 出場選手3人の合計段位を「6段」以下とする。

ウ 35歳以上で三段以上の選手が出場する場合その選手の段位に関係なく「2段」と計算する。また、「無段者」の場合は「初段」と計算する。

エ 出場する選手（補員1人含む）は、本年の愛媛県柔道選手権大会・愛媛県体重別選手権大会に出場した選手、および、それらの選手と同等以上の実力があると思われる選手は参加できない。

(6) その他

ア 選手は必ず、（一財）愛媛県柔道協会を通じて（公財）全日本柔道連盟に登録していること。（抽選日までに、登録を完了しておくこと）

イ 出場するチーム数及び、出場人数は制限しない。1人の選手が、二つの部以上の選手を兼ねることはできない。なお、本大会は中学生以下の出場を認めない。

ウ 団体試合の選手の配列は自由とし、試合ごとのオーダーの組み替えは認めない。

エ 補員の起用は、欠員箇所に補充することとし、一度退いた選手は再出場することを認めない。

オ 団体試合は、各所属でのチーム編成を基本とするが、編成が困難な場合は合同チームの参加を認める。

## 7 競技方法

トーナメントまたはリーグ戦とする。

## 8 競技規則

(1) 国際柔道連盟試合審判規程による。但し、申し合わせ事項を含む。

(2) 試合時間は3分とする。

(3) 勝敗の判定基準は、「一本」、「技あり」、「有効」又は「僅差」(指導差2)とする。

(4) 代表戦(トーナメント)は「引き分け」の選手から抽選で1組を選び、ゴールデンスコア方式によって勝敗を決する。

(5) 個人試合について、時間内に差がつかない場合は、旗判定により勝敗を決する。

## 9 表彰

(1) 各部とも優勝、準優勝、3位を表彰する。

(2) 第3部において、成績優秀者は即日昇段を認める。（詳細については大会本部にて決定する。）

## 10 安全管理

(1) 試合中に負傷事故が生じた場合、愛媛県柔道協会傷害保険により取り扱うが、その後の一切の責任は負わない。

(2) 出場選手においては、スポーツ保険等の保険に加入することが望ましい。

(3) 脳震盪対応について

ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

ウ 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

エ 当該選手の指導者は、大会事務局及び（公財）全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

## 11 参加申込

(4) 別紙申込用紙・データにより、9月17日(水)17:00までに下記宛にE-meilにて申し込むこと。

〒790-0952 松山市朝生田町7-15-4 二宮物産2F (一財)愛媛県柔道協会事務局  
E-MAIL ejk.moushikomi@himejudo.sakura.ne.jp

(注)受領の返信メールが届かない場合は、必ず愛媛県柔道協会事務局に確認すること。集計後、出場選手一覧を各所属事務局にメール送信するので、確認後、不備があれば9月24日(水)までに連絡すること。

(5) 諸事情により、参加できなくなった場合等は、9月30日(火)16:00までに協会事務局まで連絡のこと。それ以降の変更は認めない。

(6) 参加選手に変更が生じた場合は、大会当日の受付時に、選手変更届を提出のこと。

(7) 参加料一人1,000円については、当日受付にてお支払いください。

## 12 組み合わせ

10月2日(木)18:00～、愛媛県柔道協会事務局にて、大会事業委員会より要請を受けたスタッフにより実施する。  
なお、抽選結果は、後日、愛媛県柔道協会ホームページにて公開する。

## 13 オーダー表提出

所属毎に、掲示用オーダー表を作成し、大会当日受付時に係まで提出すること。(大会本部の用紙を利用ください)

※ 各 13 cm×6 均等割で仕切線、記載文字、位置名も記入の上、各出場チーム分を作成のこと。

| 先 鋒    | 次 鋒    | 中 堅    | 副 将    | 大 将    | チ-ム名                              |
|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------------------|
| 田<br>中 | 佐<br>藤 | 鈴<br>木 | 高<br>橋 | 井<br>上 | 愛<br>媛<br>柔<br>道<br>会<br>A<br>第1部 |

(3人制は次鋒、副将を空欄のこと)

## 14 その他

- (1) 監督・コーチ(指導者)は、指導者ライセンスを有した者を、必ず1名含むこととする。
- (2) 本要項にないその他の事項については大会事業委員会および大会事務局で決定する。
- (3) 本大会への参加申込時点で、プログラムおよび試合結果等の報道機関への個人情報掲載を承認したものとみなす。
- (4) 会場準備を前日の10月11日(土)13:00～行いますので、関係者をご協力の程、お願い申し上げます。
- (5) 本大会の照会は、愛媛県柔道協会(大会事業委員会) 有友優太(携帯 080-6392-7198)までお願い致します。